

知事と区市町村長との意見交換会(奥多摩町)

令和2年9月17日(木)

15時30分～15時50分

○**行政部長** それでは意見交換を始めさせていただきます。はじめに知事からお願いをいたします。

○**知事** 本日は御多用のところ、都庁まで御足労いただいております。どうぞよろしくお願いいたします。

また、今はコロナ対策ということでございますが、奥多摩の方には逆にこの間、随分都民が押し寄せたという報道もございました。そしてコロナ対策という点では、対策というか、ウィズコロナ時代をどうやって社会を作っていくのかが今問われているかと思えます。国難とも言える時期でございますけれども、だからこそ構造改革等も含めて、この新しい社会づくりと日常と、それからサステナブル・リカバリーという新たな視点で、長期戦略の策定も進めていきたいと考えております。奥多摩町の町の御意見、御要望、直接お伺いできればと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○**奥多摩町長** よろしく願いいたします。

○**行政部長** それでは師岡町長、よろしくお願いいたします。

○**奥多摩町長** 本日は大変ありがとうございます。都政はもとより日々のコロナ対策に、本当に日夜御尽力を賜りまして感謝を申し上げたいと思えます。

私ども奥多摩町も国の政策のはざまやらで、東京都からの指針、御援助の下で各事業者、そして住民の皆様との協力を得ながら、この間なんとか安全を確保させていただいております。この夏、本当に長い夏と感じましたけれども、住民皆で頑張ってきたということが、一つのこれは力、エネルギーになっているものというふうに思います。

それから総合交付金、災害復旧特別交付金につきましては、ここも御配慮賜りまして、大変感謝を申し上げる次第でございます。

本日は観光立町を標榜しております奥多摩町の、今申し上げました事業者の支援、それから私ども住民のよりどころであります奥多摩病院の支援、そして自主財源が乏しい小さな町の今後につきまして、この3点を中心にいろいろな意見を聞いていただければと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

今回も町の事業者、観光を生業としている皆様、それから住民の皆様にも私どものできる限りの支援を今させていただいたところですが、まだまだコロナの状況の先行きが見えない中で、これからの支援につきましてやはり東京都の御支援、継続につきましては何とかお願いをさせていただきたいというふうに思っております。

それから本日も実は農水の御担当の方が国の方と一緒に、わさび田の現場を見ていただいています。朝から、もう今この時間も見ていただいています。その現場を見まして、私どもの担当者と協議をするというふうなことで、本当に一日時間を取っていただいています。

す。本当に感謝申し上げます。

後継者不足も、残念ながら昨年の台風の被害で事業を廃業するというような方もいらっしゃると思いますが、何とかこれを継続するという方々のためにも、私どもも一生懸命やって参りますので、今後とも御支援をよろしくお願ひしたいと思います。

それから奥多摩病院でございます。まさしく私ども地域住民の心のよりどころということで、唯一の二次医療機関として三次医療に繋げる住民の安心、安全を維持するためには私共も予算を投じておりますが、今後も継続してやはり病院が維持できますよう、よろしく御支援を賜りたい、そのように思っております。

また、この時期に病院はもちろんですけれども、高齢者を抱える福祉事業所、保育所等も、なかなか三密を避けられないという中で、何とか頑張ってクラスターを生まないような形で、今一生懸命やらせていただいております。このあたりのところにつきましても、よろしくどうぞ御指導いただきたいというふうに思います。

それから一番の小さな町村の厳しいところでございます。自主財源が全く乏しいと。昨日も元年度の決算をしたのですが、やはり自主財源の税収が10%と、住民の力では10%しか賄えないという実情でございます。東京都からも本当に5割近い支出金でお世話になっているのが現状でございます。

今後私ども役場全体でもやはり小さな町ですので、今のテレワークですとか、それから交代勤務、今回のコロナ禍においてなかなか限界があると。やはり住民サービスを維持するためには、ある程度の人間が出ていないとできないという実情もございました。そのあたりのところも非常に厳しい環境で、今仕事をさせていただいている状況でございます。

そのあたりも含めまして、今後の小さな町への財政支援というところで、もちろん私達も何かを生み出さなければこれはいけないということは重々分かっております。例えばこのコロナ禍において、やはり地方に事業所、いわゆる支所、サテライトを組むというふうな流れも出てございますので、そのあたりも着眼点として一生懸命に取り組んでいかなければいけない。そういう二地域居住なり、それから関係人口の増加も含めて、少しでも財源を自分達で手当をすると、そういうふうな努力もしていかななくてはいけないというふうに感じておりますが、いかんせん全体的な全ての母数において厳しい状況でございますので、そのあたりのところも是非是非御支援いただければありがたいというふうに思います。よろしくお願ひいたします。

○知事 ありがとうございます。観光産業と言いましょか、観光をベースにお仕事をしておられる、ビジネスをやっておられる方、わさび田の復興が早く順調にいきますことは願っていますし、いつも立派なわさびを、本当に一言で言うと立派っていうか、おいしいというふうでございますので、早く復旧していただければと思います。

コロナの関係で影響を与えているかと思いますが、それについて地方創生臨時交付金の継続をはじめとした、十分でかつ確実な財政支援を求めて都から国に対しまして求めているところであります。今後とも新型コロナウイルス感染症の影響、そしてまた財政状況を

踏まえながら支援に努めて参りたいと考えております。

それから病院の方ですけれども、この14日に町立奥多摩病院においてもPCRの検査体制の強化ということで、診療協力医療機関に指定をされるということでございます。開設した医療機関には病床の確保料、それから設備整備費の補助、それから入院患者を受け入れた医療機関に対しては経営基盤を包括的に支援するための臨時支援金の交付ということに繋がって参りますので、引き続き奥多摩病院の方の支援を続けて参ります。

それから災害は、去年は本当に大変な災害で、私も日原に行くのに道なき道をインディジョーンズのようにして行ったこととか、ドローンを飛ばして薬品を届ける等、試行したところでもあります。昨年はずぐに情報連絡員、リエゾンを送らせていただくことによつて、都との連絡は円滑にいったのかなというふうに思っております。これからもこの災害には備えるということと、災害発生時には密に連携を図つて、必要な支援は速やかに行つて参りたいと考えています。

あと副知事の方からお答えさせていただきます。

○副知事 それでは財政支援について、私からお答えをさせていただきます。奥多摩町においては人口減少に歯止めがかからず、厳しい財政状況なのは今のお話のとおりかと思つております。

東京都ではいわゆる多摩地区においても状況は様々だと、一様ではないという、こういう観点から新たな補助制度を設けまして、都内の条件不利地域と言いましようか、厳しい地域の町村が自主的、自立的に行う定住促進の取組に対する支援を行っているところでございます。今後とも町が置かれている状況等を踏まえつつ、市町村総合交付金等により、地域の実情に即した効果的な支援に努めて参りたいと思つております。

また、先ほど知事からもお話がありましたが、去年の台風時にはドローンを飛ばしまして、生活必要物質とか、知事のお手紙も確か入っていたと思うんですけども、そういった新しい施策ということは必ずしも地域を問わず、どこでもいろいろ取組の工夫があると思ひますので、施策面でもこういった、条件不利地域という言葉が正しいかどうか分かりませんが、都も御一緒に新しい施策の改革にも取り組んで参りたいと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

○行政部長 師岡町長、いかがでしょうか。何かございましたら、お願ひいたします。

○奥多摩町長 ありがとうございます。お願ひばかりではいけないので、先ほど申し上げたように、地域力を作っていくということで、何が出来るかということ、この時代だからこそ、職員皆と今話してやっついていかなきゃいけないと思ひています。

それから日原の駐在さんも知事から御連絡をいただいたように、是非ともよろしくお伝えくださいとメッセージを預かりました。

○知事 学校行っているのかしら。

○奥多摩町長 頑張つてやっています。ありがとうございます。

○行政部長 どうもありがとうございます。それでは最後に知事からお願ひをいたします。

○知事 ありがとうございます。今日は現場の声、実情を直接お伺いすることができました。御意見、御要望を踏まえながら未来の東京を切り開く羅針盤となる長期戦略への盛り込み、それから来年度予算の編成に当たっての施策、事業の検討を進めて参ります。

今、一種の国難でもございます。非常に厳しいところではございますが、これを機に奥多摩のよさをまた更に見直してみるというのもいいチャンスかと思えます。是非そういった意味で皆様とともに、手を携えながら乗り切って、そしてまた東京の持続的な発展に繋がりたいと考えておりますので、今後ともどうぞよろしく願いいたします。

○奥多摩町長 こちらこそ、よろしくお願いいたします。

○行政部長 それでは以上で終了いたします。本日は御多用のところ、本当にありがとうございました。